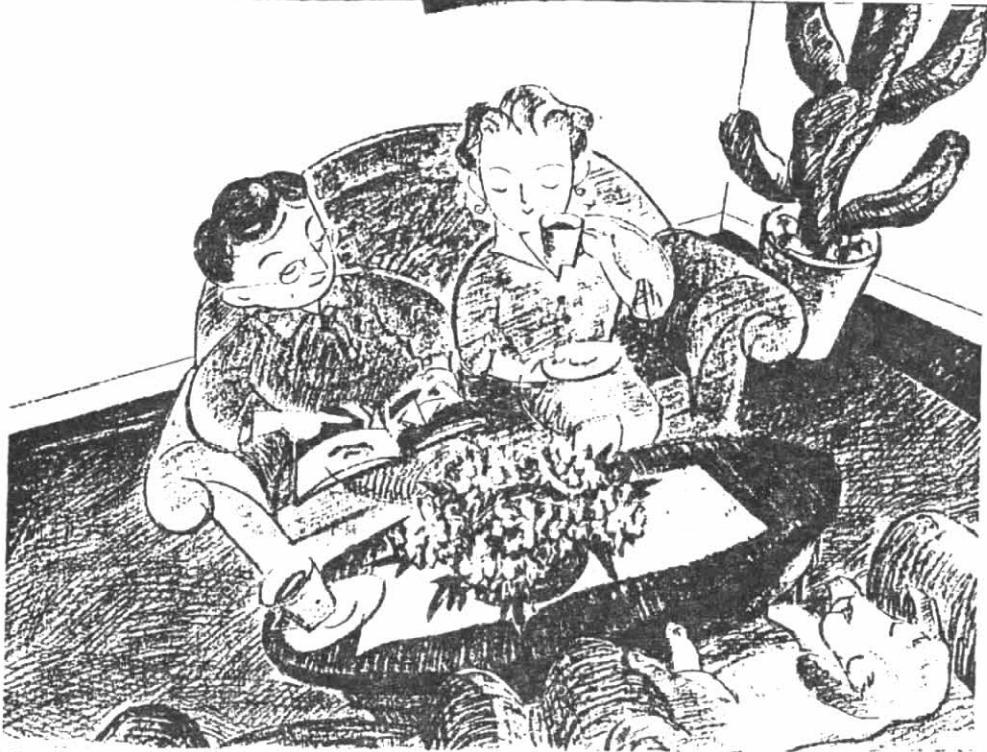


たんちよう

No. 119
2月号

HSK

編集／釧路地方腎友会



【目次】

「シャント」・役員について	————— 釧路腎友会会長 上田 弘	1
最近の医療行政	—————	3
新年会の感想	————— 釧路市立病院 志谷初江ほか	4
ワン公物語	————— 林田クリニック 渡辺喜久	6
我らスタッフと仲間	————— 釧路市立病院 佐藤信洋	8
木村 俊さん御逝去	—————	9
会員の皆さんへ	—————	9
年賀取扱の結果報告	—————	10
医療法改正に関する全腎協の質問に対する厚生省の回答	—————	11
署名・募金の結果報告	—————	13
お店紹介・お好み焼きバーじゃんぼ	— 久島クリニック 金井英雄	13
クロスワードクイズ	—————	14

役員について

鋼路地方腎友会
会長 上田 弘

来月は年度変わりの月です。当然のことながら、役員の変更を行う時期でもあります。役員の変更については、毎年頭を悩ますことと思います。

難病連の役員研修会の時に使用した教材で、「カレン・ヒル」という方が書いた、「患者・家族会をつくり方と進め方」という本に、役員（世話役）について非常に参考となる内容が書かれていましたので、抜粋して掲載します。

この内容を、自分の身におきかえて考えてみると、随分反省しなければならぬ点があります。会員のための「鋼路地方腎友会」という意識を定着させるよう、皆さん共々考えていかなければと思います。

なお、文中で

- ◆セルフ・ヘルプ・グループとは鋼路地方腎友会に
- ◆世話役とは役員に
- ◆世話役会とは役員会に
- ◆例会とは腎友会の会合へと

読みかえて考えてみては如何でしょう。

世話役とは

世話役とは、グループの代表者や会計係、渉外係などをいいます。その世話役が集まり、グループの活動の計画を提案したり、グループがまとまりをもって進んで行くのを助けるのが世話役会です。

メンバーの意見をひきだし、グループに意見を反映させ、メンバー全員が合意できるように働きます。

なお、セルフ・ヘルプ・グループでは、メンバーは平等で、グループに主体的に参加し、メンバー全員がグループの運営に関与しています。したがって、セルフ・ヘルプ・グループでは、いわゆる「リーダー」は必要ありません。

人の上に立つ役ではない

世話役は、グループのリーダーではありません。「人の上に立つ役」ではないのです。まして、世話役についている人は「偉い人」ではありません。いわば、グループの「裏方」です。

世話役は、他のメンバーやグループのために自分を活かす機会なのです。自分

のために、体験を豊かにするために世話をするのです。グループに参加する仕方の一つの方法であって、「名譽職」のようなものではありません。

世話役のしごと

セルフ・ヘルプ・グループも一つの社会的なグループです。グループがグループとして成り立っていくための最低限のしごとがあります。それは、グループとしての組織にかかわるしごとです。それを世話するのが世話役です。グループの「縁の下力持ち」なのです。

世話役を選ぶ

「世話役は、古くからグループにいる人に」などと形式的にならないようにしたいものです。また、選挙などで選ぶことも避けたいものです。「負けた人」は「イヤ」な思いをすることでしよう。グループ内で意見が分かれることもおこります。世話役をやりたい候補者が多ければ、いろいろな世話役をつくれれば良いでしょう。

世話役の任期

世話役の任期は、あまり長くない方が良いでしょう。一年が適当ではないでしょうか。そして、特定の人が何度も同じ世話役をするのも考えものです。とくに、特定の人代表者を何度も務めるのは、問題でしょう。セルフ・ヘルプ・グループでは、世話役会がグループを運営するのではなく、メンバー全員がグループ運営に携わるようにしています。

世話役のジレンマ

世話役には、世話役という立場や役割からくる基本的な「悩み」が二つあります。一つとも、世話役が組織にかかわる「しごと」をすることからきています。一つは、世話役がメンバーと世話役の二つの「顔」をもっているところにあります。世話役は、一方でグループのメンバーです。他方、グループが組織としての活動をするさいには世話役として活動します。

もう一つは、グループが全国組織に所属している場合におこります。とくに、世話役が全国組織の世話役をも兼ねている場合には、世話役の「悩み」は大きいものです。

この世話役の「悩み」を少しでもなくするために、以下の点で工夫がいられます。

①「世話役は、「上に立つ偉い人」ではなく、メンバーである仲間が組織の世話役という役割についている状態である」という考えをグループの中で徹底する。

②今は、グループの組織にかかわる世話役であり、今はメンバーであるという二つの「顔（役割）」を区別する。世話役自身も他のメンバーも二つの「顔（役割）」を場面に応じて区別できるようにする。

③セルフ・ヘルプ・グループの活動を、組織にかかわる活動と例会活動などの組織にかかわらない活動を分離して行う。そうすれば、ある場面ではいつも世話役であり、他の場面ではメンバーであり続けられる。たとえ例会の場で、世話役として組織にかかわる活動をする必要がでてきても、一度「これだ例会を終わります」と例会を終了してから、グループの組織にかかわる連絡などを世話役として行うようにする。

④世話役は適度に交替する。

⑤多くのメンバーがいろいろな世話役を担う。

⑥グループはメンバーのためにあります。そして全国組織の会はグループのためにある、と考えましょう。

まとめ

世話役は、「偉い人」や「人の上に立つ人」ではありません。グループへの参加の一つのしかたなのです。このことをメンバー全員が認識し、確認しておく必要があります。また、世話役の任期・選出・役割についてのグループとしての「考え」を明らかにすることが大切です。世話役のジレンマから生じるさまざまなトラブルをさけるための工夫も必要です。

以上・抜粋



最近の医療行政

平成三年度の厚生省予算は十二兆千八百九十九億円となり、前年度比五、三%増となっておりますが、年金や医療費の当然増経費を差し引くと実質マイナスイ算となっております。

その中で老人医療費では、入院医療費の公費負担を、三割から五割に拡大するなどの内容も含まれています。

それは、老人の自己負担を引き上げ、現行の外來月額八〇〇円を一〇〇〇円に、入院一日四〇〇円を八〇〇円にするとして国会に提案する見通しです。

腎不全対策費は四億四千八〇〇万円で、都道府県腎移植推進・情報センターへの腎移植推進員（コーディネーター）の設置が新たに五ヶ所認められました。なぜ、厚生省ではこのように老人医療費を引き上げてくるのでしょうか。

その理由は、

- ①老人保護施設や特別養護老人ホームに比べて、入院料が安い。
- ②老人医療費が増加する一方なのに、老人患者の自己負担が減るため、若年層との格差が広がる。
- ③年金額が向上し、老人の負担能力が増している。

としています。

このことから、国の考えの中には弱者を保護しようなどという考えが全く無いことがわかります。とにかく、「国の予算を節約し、国民から平等にとり不公平をなくす」というごまかしをして、一方では、防衛費や海岸危機援助費に惜しげもなくお金を出しているのです。

「脳死臨調」は、昨年十二月に集中審議が開かれましたが、永井道雄会長は「脳死を死と認めるかどうかという点で認めよう」という委員が多かった」といっています。密室での審議のためその内容が具体的なものとなっていません。

一方、読売新聞の世論調査では、脳死を死と認める人が五十%をこえています。ただ、反対する人も同じように存在しています。

これから、私たちのように臓器移植を希望する者たちが成すべきことは、ドナーを増やしていくことに尽きると思いますが、臓器を提供しても良いという人が増えることは、とりもなおさず、脳死を認める人が増えることにつながっていくからです。

平成二年十一月現在の腎バンク登録者累計は全国で二十八万五千四百六人となっております。この登録者数が百万・二百万と増やしていくことが大切なことでしょう。そういう意味でも、今後の脳死問題の進展状況を注意深く見守っていく必要があります。

また道腎協では一月二七日に、運転免許試験場への腎登録カード設置の要請を行い、良い感触を得たということ。このことが認められたなら、登録者増加が見込まれます。

透析医療の進歩により私たちの生活は著しく向上しましたが、その一方では透析患者増加による施設の不足、長期透析による合併症、透析医療点数の圧縮など問題が山積みです。

難病患者団体が三十ほどある中で、腎臓病患者ほどまとまっている会は他にありません。

昨年暮れに行った国会請願署名も、まとまっているからこそ、これまで数々の実績をあげることが出来たのです。このことをよく理解の上、今後も会の活動に御協力をお願いします。



新年会の感想

新年会報告

平成三年一月二七日(日)、鋼路地方
腎友会の新年会が、会員と家族合わせて
四五名ほどで、栄町会館において開催さ
れました。

開会に先だって、上田 弘会長が「こ
苦勞さまです。皆様の御協力で今年一年
もよろしく願います。」と新年の挨拶
を述べたあと、来賓として見えられて
いた伊藤武一鋼路地方腎友会顧問が挨拶
に立ちました。

その中で、「今年は道議会議員選挙の
年、私も五期目に挑戦いたします。皆様
の温かいご支援をお願いします。」と話
されました。

次に、お客様として林田クリニック院
長・林田紀和先生が一言ご挨拶されまし
た。「最近ではエリスロポエチンが出来た
ので、ヘマトで苦しむ方が少なくなり、
透析患者さんの生活も広がったことでし
よう。」と励まして下さいました。

また、昨年開院された鋼路泌尿科クリ
ニック院長・久島貞一先生が始めて新年
会に参加して下さり、一言挨拶して下さい
ました。

その後、鋼路市内で腎移植者第一号の
田村和幸さんの乾杯の音頭で宴会が始ま

りました。

料理はすべて薄味になっていたので食
べやすく、見る間になくなっていきまし
た。その中でも特に評判だったのは、ス
パゲッテイ・よせ鍋・オードブル、そし
て、例によってビール・サイダー・氷等
など。

お腹がある程度満たされてから恒例の
ビンゴゲームが始まりました。

佐藤信洋副会長が番号を読み上げるた
びに、歓声や怒号、更には罵声まで飛び
出し、大変な騒ぎでした。そんな中で一
番に上がったのは、協立病院の藤原一文
さん。景品のマヨネーズをもらいとても
喜んでいました。

その次のゲームは、割り箸をくわえて
輪ゴムを渡し、早さを競い合いました。
六チームに別れて争って、上位三チーム
に唐辛子が当たりました。

その次はいよいよ抽引き。??千円相
当の景品が六本用意されており、参加者
の目付きが変わったのを感じました。番
号札が配られて、いよいよ抽選。一番に
当たった人は海苔セットが当たりました。
ジュースギフトやサラダ油ギフトが次々
に色々な人に当り、それぞれ大喜び。当
たらなかった人には残念賞が送られまし
た。ちなみに残念賞はサラダドレッシング
グでした。

最後には、和商市場で魚屋を経営して
いる田村和幸さんが提供してくれたホッ
ケが参加者全員に送られました。林田先

生・久島先生は「さっそく晩のおかず
にさせてもらいます」と笑いながら話して
おられました。

そして、鋼路泌尿科クリニックの末永
さんの乾杯の音頭で終了しました。

約二時間ほどの楽しい新年会となりま
した。準備して下さいました役員の方々、本
当にご苦勞さまでした。

また、お忙しいなかお出席下さいまし
た伊藤武一顧問・林田先生・久島先生、
有難うございました。おかげさまで、新
年会が盛り上がりました。

参加した会員も大変喜んでおりました。
今回参加出来なかった会員の皆さんも、
この次の機会には体調を整えられて、是
非参加されますようお願いして、報告に
させていただきます。

新年会に出席して

志谷 初江

平成三年一月二七日午前十一時から栄
町会館で、伊藤顧問・林田先生・久島先
生を含め四三名の出席者によって開催さ
れました。

鍋料理やお寿司等、食べきれない程の
ご馳走が並べられ、味が薄く美味しな
かた。食べながらビンゴゲーム、輪
ゴムの箸渡しゲーム等楽しんだ。
だんだん古い人の出席が少なくなっ

新しい人が多くなる中で、また今年も元気で参加でき嬉しく思った・・・。
帰りには『やまげん田村商店』から差入れされたホッケの開きが配られ解散となった。

田村さん「馳走さまでした」。
最後にお世話に成りました幹事さん、有難うございました。

皆さんも多に参加しましょう。

新年会に参加して

毎年恒例の鋼路地方賢友会の新年会が、平成三年一月二七日、午前二時より、栄町会館で開催されました。

この日はお天気にも恵まれ、患者・家族および顧問の伊藤道議、林田院長・久島院長あわせて総勢四〇数名の参加を得て、楽しく・おかしく・おもしろく・元気で明るい一時を過ごしました。

まず初めに会長の挨拶、次に伊藤道議の挨拶、そして林田・久島両院長の挨拶があり、末永さんの音頭での乾杯のあと会食となって、やっとおいしい料理にありつけました。

その内容は、ポリウムたっぷりの鍋・刺身・茶碗蒸し・オードブル・寿司・スパゲッティ・春巻きなどがあり、もうお腹一杯で、サイダーやジュースの入るところがありません（・・・）。
三十分ほどワイワイガヤガヤ食べて飲

んでから、次にゲーム大会の開始です。まず『ビンゴゲーム』に入りました。始めはなかなか出来ませんが、そのうちにポツンポツンと四つ並んだりリーチという声が上がリ、みな興奮しながら誰が一番に出来るかドキドキしながら注目していると、ついにビンゴ一番目が出ました（五つ並んだらビンゴです）。

しかし、なんと賞品はキューピーマヨネーズ五〇グラムだったのでした。それを見て思わず皆さんガックリ。ショックを隠し切れませんでした・・・。
それでもゲームそのものは盛り上がりました。

続いて『輪ゴムリレーゲーム』。これは皆さん上手に出来たようです。
次は『ジャンケンゲーム』で、グー・チョキ・パーの出し方を一部の人に読まれて（担当者反省）しまいました。ゲームは無事終わりました。

そして、最後の『福引』は本当に良い景品が用意されていました（当りの方々本当にオメデトウございます）。

また、『やまげん田村さん』より、開きホッケの差入れが一人一人にあり、皆さん明日のおかずが出来たと、大変喜んでおりました（田村さん、アリガトウゴザイマシタ・・・）。

終わりにみんなで写真を撮り、乾杯でお開きとなりました。

PS、新年会を準備された役員の方皆さん、本当に「苦勞さま。お疲れさまでし

た。
また今年一年みんなで協力して頑張りましょう。

鋼路泌尿器科クリニック

金井 英雄

新年会に参加して

林田クリニック

大久保 千尋

私は透析歴一年三ヶ月になります。新年会は二回目。初めての時は、ほかの新年会へ間違っ出て恥ずかしい思いをしました。今年はそのようなこともなく楽しく過ごしました。

幹事さんが場を盛り上げようと、一生懸命な姿に心が打たれるものがありました。

私が希望することが一つあります。各病院から代表を出して、カラオケ又はクイズ合戦なんてどうでしょうか。来年も楽しい新年会へ出られるようにガンバります。

幹事さん、本当に「苦勞様でした。来年も宜しくお願いします。



楽しかった新年会

林田クリニツク

田中梅子

始めての新年会、子供にかえった気分
になって行きました。

透析の方がたいへん多いのには、ビツ
クリ。皆さんがとっても明るいのは、
驚きました。

ピンゴゲーム・ジャンケンゲーム・ワ
リバシのゴム通しと楽しく、会長さん、
幹事さんの皆さんありがとう。

ワン公物語

林田クリニツク

渡辺喜久

アリンダに

おはよう无気、こえかけて
いそぐ足元、こなゆきさらり

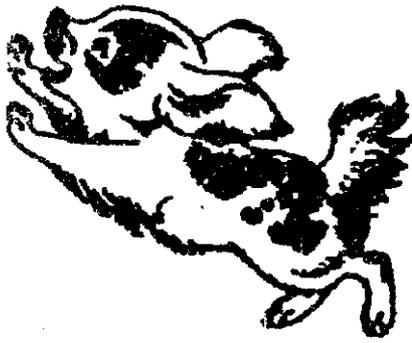
ある日、務めの帰りバスを降りると一
〇〇メートル位先の距離で、彼女は私に
気づきニコニコ笑いながら駆けてくる。
「メリーたいま」。彼女は喜んで飛び
ついて私に付いてくる。私が家のカギを
開けて入る。彼女も入ろうとするが、私
は戸をビシヤリと閉じて「メリーバイバ
イ」。彼女は仕方なく「ごすご」と帰って
行く（隣のワン公放し飼い）。毎日そん
な繰り返しの日々が続く。

ある日、私がカギを開けて入ろうと思
った瞬間、メリーは私の後ろから素早く
玄関に飛び込んだ。あまりの早さに私は
止める間がなかった。「メリーのやつ考
えたな」。後から入ろうとするから閉め
られる。だから先に入ればいいと、頭の
いい奴だ。入った後はすうすうしくも下

はコンクリートが冷たいので上がり台の
床にちゃっかり上がって丸くなって寝た
振りをする。「負けた」。私が寝るとき
戸を開けると満足した顔をして出て行く。
「メリーおやすみ」。

また、そんな繰り返しの日が続くと、
ある日雨風がものすごくふる夜、メリー
は玄関を出ようとして外の天気気がつ
きバックした。私が首輪をつかんで「出
なさい」と云っても足をふんばって出な
いとガンバル。動物にやさしい私は（人
間には優しくない）負けて泊めてやる事
にした。「オシッコしたらだめよ」と言
い聞かせて……。朝四時頃クンクンな
く声で目がさめる。「あー、エリーが泊
まっていた」。起きて行くと私の言いつけ
をちゃんと守ってオシッコはしてない。
戸を開けると満足して出て行く。それ以
来、雨の降る日、雪の降る日は必ず我が
家の玄関にメリーは泊まって行くようにな
った。

ある時ハプニングが起きた。和が家にも
ペットのインコがいた。名前はヒデキ
（西城ヒデキアイドル時代）。雑から飼
ってなつかしていたので我が家のヒデキ
は家の中を自由に飛び回って遊んでいた。
ある日、娘から職場に電話がかかってき
た。泣きながら「ヒデキがメリーちゃん
にかまれて死んだ」。私が家に帰ってみ
ると、いつもと変わらぬ顔をしたメリー
は自分の場所で寝ていた。娘に話を聞くと、
メリーが玄関に居るのを忘れて茶の



間の戸を開けておいてしまったとの事。娘が戸の開いているのに気がつき、玄関に行つて見るとメリーがヒデキをくわえていたというのです。

ことわざの「恩を仇で返された」と云つた心境でしたが、人の飼ひ犬を勝手に玄関に入れた自分達が悪いので、犬の方だつてビヨンビヨン跳ねるものに動物心理でパクリとやつたのだろう。誰にも云えず、親子で泣き寝入りをした。その後もメリーとは変わらぬ付き合ひをしていた。

私が腎臓病が悪化して透析に入るため入院して、二・三日して娘が病院へ来て「母さんバスの窓から隣を見たから玄関の前でメリーが動かさず寝ていたので死んでいるようだったよ」と云うのです。娘は又二・三日おいてきて、やつぱりあれ以来メリーの姿は見えないという。私は娘に「メリーは、きつと母さんの変わりに死んでくれたのかも知れないね」と話しました。

私はそれから退院して家に帰つても、心の中にポツカリと穴が開いたような寂しさが残りました。「メリーよ、安らかに眠れ」。

それから二年位して家の廻りを捨て犬らしい子犬がチヨロチヨロしはじめました。誰か捨てていったらしい。私は自分で飼うと世話が大変なので、誰か飼つてくれないかな、と思つていたら、後ろの家で「チビ」と名付けて飼う事にした

ようだ。「しめた、また可愛がる犬が出来た」。都合の良いことに後ろ隣は日中は皆働かに行つて誰もいない。そこで私はチビに「お手」とか「お代わり」「お座り」と色々教えた。それに、投げたお菓子の受け方など、暇がある時はチビと遊んでいた。でも後ろ隣は引越して行つてしまった。また、寂しくなつてしまった。

それから何日かして、私が病院から帰つて来るとチビが私の家の玄関先で寝ているのではありませんか。私は嬉しくなつて「チビ遊びに来てくれたの」と声を掛けると、チビも嬉しそうにニコと笑い顔をしてくれた。それ以来、何日かおきにチビは遊びに来た。

ある日、道でバツタリ飼ひ主に逢い、チビの話をすると放し飼ひにしていたので、保健所に連れて行かれてしまったと云うのです。チビはもう遊びにこれなくなつてしまった。可愛そうなチビ。

私の行つている病院・林田クリニックにもワン公ポチがいた。ポチの話は何年前かに「たんちよう」に書いた事があるので、その後のポチの話を。

私がポチの話を書いた頃はポチも元気でしたが、去年だったかポチはいなくなつてしまった。いなくなる前のポチはすっかり歳を取つてしまつて、私が朝声をかけても小屋の中で寝たまま、目だけで私を見る。嬉しそうな顔はしてくれなくて、仕舞には声をかけても知らぬ顔

で、目を動かすのも大義そうな有様でした。それでつなはず放してあつたのです。ある日、突然いなくなりました。二・三日の方々が色々手を尽くして探したのですが見つかりません。動物は死ぬ時、飼ひ主に姿を見せないと云われていますが、ポチはその通りになつてしまった。それ以来、私が病院へ行つて一番先に愛想する相手がなくなつてしまった。「ポチよ、どこへ行つたの。天国かい」。

ところが、世の中変わりやうのはいるものですね。朝、私がバスを降りて病院迄歩く途中に木工場があります。そこでどすのきいた声で吠えている犬の声を聞きました。

私はどんな犬か見てみたくて網の張つた小屋の中を静かに覗いてみました。やはり声によさわしく大きな黒色のシェパードです。動物は目を見ると性格が判るので、ジ・ジ・と目を見る。身体に似合はず優しい目をしたワン公だ。「ポチポチ」と声をかけるとシッポを振つてくれた。「あ、これは友達になれるぞ」。それ以来、通る時は必ず声をかける。いつの日か飼ひ主に逢い、名前を聞く。「アリンダ」。しゃれた名前。そのアリンダが去年の春先、子犬を産んだ。私は目が開いて中の小屋から出て来るのを通る度に見ていました。ある朝、いたいた三匹。親と同じ黒色で、普通の子犬より大きい。ちょこちょこ、ころころと可愛い。朝通る楽しみが増えた。毎日大きく

なつていくのが判る。声をかけると喜んで網の側まで来て、愛嬌を振りまいてくれる。

病院の看護婦さんの中にも、犬大好き人間がいる。その人に子犬の話をするとは是非見に行きたいと云うので、二人で帰りにわざわざ見に行く。「あれ・一匹いない」。どこかえもらわれたのかな。その内、いつの間にか全部いなくなつて

しまったアリンダは寂しそう……。その後も私はアリンダには人間語で「おはよう」と……。その看護婦さんとは大語で朝の挨拶を交わす「ワン」。



我らのスタッフと仲間

私の通院している市立鋼路総合病院のスタッフと仲間を紹介します。

同じ病院に通院しながら先生・看護婦・患者の、名前と顔が一致しない人がいると思いますが、少しずつ覚えて話しかけ、色々なアドバイス・相談をしながらより快適な透析生活をおくりましょう。

一、医師

- 医長 関 利盛先生
- 患者にやさしく腎移植の権威。主に外来・手術。
- 医長 窪田 理裕先生
- 前々回の本誌で紹介しました赤ひげ先生
- 医長 山下 哲史先生

二、看護婦

- 婦長 市川 優子さん
- おおきな気持ちで患者に接してくれます。
- 主任 阪口くに子さん
- スタッフと患者の太いパイプ。いつも親切。
- 木村 みつさん
- 透析の生き字引といわれている。

冷静で適切な処置をしてくれます。

- 原田 浩先生
- 野生味あふれる楽しい先生。
- 日岡 隆矢先生
- 若さいっぱい、研究熱心。
- 以上五名

市立鋼路総合病院

佐藤信洋（四一歳・透析歴三年）

- 花田 律子さん
- ジョーク（冗談）のわかるオシャレな人。
- 尾森喜久子さん
- テキパキテキパキと仕事を処理する人。
- 高橋 芳恵さん
- あねご肌のカラツとした人。
- 村山 裕子さん
- ものしりで話題の豊富な人。
- 奈良 英子さん
- 若さビチビチ、話しやすい人。
- 加我 敦子さん
- 誠実、一生懸命な人。
- 大島真由美さん
- 話して楽しい人。

松井 幸江さん
 明るく背の高い人。
 以上二一名

三、臨床工学士

青田 浩義さん
 通称アオチャンとよばれて人気抜群。
 畑 貴志さん
 ちよつとテレ屋の誠実な人。
 以上二名

四、患者

別紙患者名簿の通り

総責任者：木村 俊（二月二三日死亡）
 事務局：佐藤信洋

馬		谷 志 村 今			
	火土	火木土			
	男	男	女	女	男
	木村・星	菅原・藤田	今村・夏井・菅田	中村・宮下・小椋	吉島・坂本・表谷
			下村・平野・青木	高野・山田谷	今井・高藤(火)
				勝部・近藤・松崎	田島・杉沢
				高草木	吉田(火金)・成田
				馬淵・大滝・中倉	同瀬・木村・及川

淵	月水金	女	村山・長屋・久保 能勢・稲岡・小島
佐	月木	女	佐藤美・渡辺夕 館圭子
藤	金のみ	女	浮田・館文字
征	月水金	女	野口
	男	男	山田・赤神・奈良 伊藤・小山 佐藤征・佐藤信

木村 俊さん御逝去

鋼路地方腎友会の副会長を永年務めて
 おりました木村 俊さんが、二月二三日
 に御逝去されました。

ご逝去の知らせに 无気なころの
 故人のおもかげが走馬灯のように
 思い出され 悲しみに耐えません。
 私達透析患者のリーダーとして
 十年間の永きにわたりあらゆる面で
 ご指導いただき 又ご面倒をおかけし
 本方に感謝の気持ちでいっぱいです。
 謹んでご冥福をお祈り申し
 上げます。

鋼路地方腎友会 会員一同

△云貝の比白さんへ

この度、鋼腎会でも、昨年の道腎協の
 幹事会で確認されました、全腎協ハッチ
 の幹旋販売を行う事になりました。
 つきましては、会員の皆さん、ご多忙
 の中大変でしょうが、何とぞ、ご協力下
 さいますようお願い申し上げます。

価格 一個 五〇〇円

なお、購入を希望される方は、各病院
 の幹事さんへ、代金を添えて申し込みし
 て下さい。多数のご協力をお願い申し上
 げます。



年賀取扱の
結算月報生口

昨年末に実施した年賀状の印刷斡旋活の結果は、会員各位の協力によりまして、総件数で二千件（細部は次表）を突破することができました。本誌をかりてお礼を申し上げます。

なお、年賀取扱に協力して下さった方と会員の皆さんに粗品（福たるま石鹸）を用意し、別表のとおり各病院へ配布しました。

福たるま病院別個数

配布先別	会員	年賀	計
鋼路協立病院	一八	四〇	五八
林田クリニック	四〇	三四	七四
鋼路市立病院	四八	一七	六五
久島クリニック	二五	二五	五〇
鋼路労災病院	一		一
移植者	三		三
厚岸町立病院	一五	一一	二六
鋼路日赤病院	三	三	六
お礼分	三		三
残り	四		四

1990年・年賀取扱実績表

病院名	件数	枚数	葉書代	印刷代	合計	会社支払	客ミス	利益
鋼路市立	265	23815	702075	693560	1395635	1256923		138712
林田クリ	464	45193	1359970	1343370	2644340	2387466	11200	245674
日赤病院	36	2730	97230	88160	185390	167758		17632
協立病院	593	67502	1900180	1699800	3599980	3260020	17230	322730
久島クリ	344	39703	1239975	1044690	2284665	2075727	57500	151438
厚岸町立	153	14305	406515	385920	792435	715251		77184
小計	1855	193248	5705945	5196500	10902445	9863145	85930	953370
根室市立	324	23947	856777	773650	1630427	1475697		78780
合計	2179	217195	6562722	5970150	12532872	11338842	85930	1032150

注) 根室地方腎友会の利益として 154,730円が根室に還元されています。

医療法一部「改正」案に関する質問への厚生省の回答

(枠内は全腎協からの質問)

この文章は一九九〇年一月一日、六日付の全腎協公開質問状に対して一九九一年一月二日、厚生省担当課から口頭で回答されたものについて、全腎協がまとめたものです。文責は全腎協にあります。(一九九一年一月三十一日)

一、「医療供給の理念として、「適切」「効率的」などの表現があるが、「適切」な医療、「効率的」な医療とは、具体的にどのようなものをいうのか。

(回答)

医療法改正法案では、「医療を効率的に提供」するといっており、「効率的な医療」とは言っていません。「効率的な提供」とは、医療資源を最大限に活かして提供することをいうものと考えています。

二、「適切」「効率的」の可否は誰が判断するのか。

(回答)

この法律案の理念は今後の方向を示すべきもので、個々の医療行為が「適切」であるか、その可否を判断する性格のものではありません。

第一条の三については「国及び地方公

共団体」が判断することになります。

三、なぜ「医療施設機能の体系化」が必要なのか。医療法上、現在の「病院」だけでは対応できないのか。

(回答)

現在法上の「病院」は一律に(基本的に)基準を課しています。人口構造の高齢化、病院構造の変化、医学技術の進歩等を背景とする多様な医療需要に的確に対応することが困難になっているからです。

四、「特定機能病院」が提供すると、いう「高度な医療」とはどのような医療をいうのか。

(回答)

一般の病院、診療所では実施困難な、高度の医療技術を要する傷病の診断及び治療を行うものです。

なお、「特定機能病院」以外の病院に

おいても、この「高度な医療」を提供することは可能です。

五、「特定機能病院」の病床数とは何床以上をいうのか。

(回答)

改正法案の成立後、医療審議会の意見を聴いて決めることになります。

六、「特定機能病院」は「他の病院又は診療所から紹介された患者のための医療を行なう」としているが、紹介がなければ受診できないのか。

(回答)

「特定機能病院」の受診は一般の病院・診療所の紹介にもとずき受診することを基本としてと考えています。

具体的には改正法案の成立後、医療審議会の意見を聴いて決めたいと考えています。(救急患者については、直接受診することが可能です。その他の患者につ

いても、直ちに百%紹介制にすることは困難と考えています。()

七、「特定機能病院」の「人員及び施設」とはどのような基準となるのか。

(回答) 法律案に規定しているほかは、改正法案成立後、医療審議会の意見を聴いて決めたいと考えています。

八、「特定機能病院」では維持透析治療は扱うのか。

(回答) それぞれの病院の判断によります。

九、「特定機能病院」では腎臓移植手術は扱うのか。

(回答) それぞれの病院の判断によります。

十、「療養型病床群」で扱うという「長期入院を要する患者」とはどのような病状の患者をいうのか。

(回答) 病状が安定期にあつて長期にわたり医療を必要とする患者をいいます。

ただし、個々の患者については、入院期間によって一律に「療養型病床群」に移すことは考えていません。

一一、「長期入院を要する患者にふ

さわしい医療」とはどのような医療か。

(回答) 一般的には、介護ニーズの比重が高いものと考えています。

また、食堂の設置等、居住性にも配慮していく必要があると考えます。

一二、「長期入院」とは、具体的にどの程度の入院期間か。

(回答) 病状が安定期にあつて長期にわたり医療を必要とする患者で、目安として三・四ヶ月の入院を考えています。

ただし、個々の患者については、入院期間を一律に決めることは考えていません。

(回答)

改正法案の成立後、医療審議会の意見を聴いて決めたいと考えています(特例許可老人病院の人員配置基準に看護補助者を上乗せした基準が考えられます。)

一四、「特定機能病院」、一般病院、一般病床、「療養型病床群」、「老人保健施設」の利用については患者が自由に選択できるのか。特

に、一般病床と「療養型病床群」の選択は医師・医療機関が行なうのか、患者が行なうのか。

(回答) 特定機能病院の受診は一般の病院・診療所の紹介にもとずき受診することを基本としたいと考えています。具体的には、改正法案成立後、医療審議会の考えを聴いて決めたいと考えています。

どの医療機関に入院するかは患者が決めることですが、「療養型病床群」、その他の病床を有する病院において、どちらのベッドに入院するかは、基本的には医師が判断することになります。

一五、「療養型病床群」と特例許可老人病院・特例許可外老人病院との関係はどうなるのか。「療養型病床群」で老人入院患者の比率が増加した場合、「老人病院」の扱いとなることがあるのか。

(回答)

「療養型病床群」制度化後も、特例許可老人病院は存続します。

特例許可外老人病院は、診療報酬上の仕組みであり、医療法とは直接関係ありません。「老人病院」が特例許可老人病院のことであるならば、同一の病床について、特例許可老人病院と療養型病床群の許可をとることは考えていません。

一六、「療養型病床群」では維持透析治療は抜うのか。

(回答)

「療養型病床群」は入院患者を対象とする制度で、透析治療を「療養型病床群」で行なうかどうかは病院の判断によりま

一七、「特定機能病院」と「療養型病床群」の診療報酬上の扱いはどうなるのか。一般病院との格差・区別を設けるのか。

(回答)

診療報酬については、改正案成立後、必要に応じて中央社会保険協議会(中医協)のご審議いただく事項と考えています。

一八、深刻な看護婦不足のもとで、「療養型病床群」の看護婦配置基準を大幅に減らすことはないか。

(回答)

政府として、看護婦確保対策は全力をあげて取り組んでおります。「療養型病床群」の人員配置について、改正法案成立後、医療審議会の意見を聴いて決めたいと考えています。

一九、将来、診療所の入院も制限あるいは廃止することを検討しているのか。

(回答)
現時点では、そのような検討はしておりません。



第二〇次国会議員

署名・募金運動の結果報告

この度の署名数と募金額の総数は、全腎協分が二二七六名(一三八枚)と二四〇五〇円、JPC分が一〇三七名(一〇四枚)と二七四五〇円という結果になりました。

協力して下さった皆さん、本当に苦勞さまでした。毎年一度か二度ありますので、今後とも御協力のほど宜しくお願いします。

なお、顕腎会に還元金として八四一七円(その内、相殺分として三二九五円と

七四〇円を引いた四三二二円)が入金となりました。

お好み焼きバーじゃんぼ

金井英雄

今回紹介するお店は、お好み焼きバー「じゃんぼ」です。

昭和六〇年八月二六日に開店し、今年でもう六年ぐらいになります。店は元スナックだったので、カウンターに席が十席あるだけです。カラオケもあり、お酒も飲めます。おすすめは、ミックス・チーズお好み焼き、それに太麺のヤキソバで、さらにママさんと、女の子二人でそれらを目の前でおいしく焼いてくれるところです。それが見えるので楽しいです。

定休日は月曜日で、日曜日などは家族連れが多く、平日は三〇代・四〇代の人達、また女性客も多いそうです。

なお、大塚毛に本店「みのりや」があり、そこは年中無休です。営業はAM一時~PM一時迄、またじゃんぼ店の方はPM七時~AM二時まで営業しております。早い時間の方が空いているのでいいようです。遅いと満席になるようです。

住所 市内栄町三の二
電話 一四・五〇五二

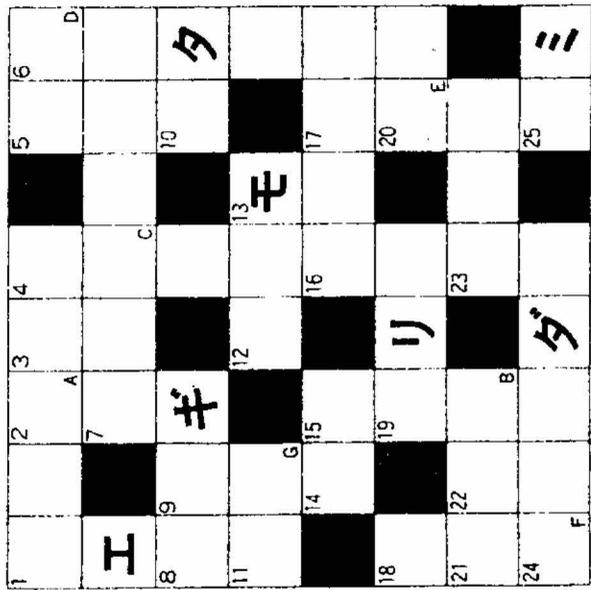
30 人生 ワードクロス

解き方

各マスにカタカナを一文字ずつ入れてください。最後にローマ字のあるマスの七文字をABC順につなぐと、答えの言葉がでます。

ヒント

でも……。
真さんだよ



タテのカギ

- ① べしよしと処女じゃない……なれて酔う歌です。
- ② あたし、おまぬねをあげて作る。
- ③ 秋の山くぬぎに似て。
- ④ つまり足踏保持者のこと。
- ⑤ 白い調味料。

- ⑥ 巨大な「二」の人数選手。背番号8。
- ⑦ からつぼは心細い。
- ⑧ 体より木が一本多い。
- ⑨ マラソンで有名なアメリカの市です。
- ⑩ 満ち足りたの麗物を焼いたもの。
- ⑪ 色男登壇——はなかりけり。
- ⑫ これが男といふ陣室の男女の声などが聞こえる。

ヨコのカギ

- ① 金穴病のムスコが親父に打つ電文。
- ② 「石飛」の反対。
- ③ 目が動くトラのおもちゃ。
- ④ 月で群をついている動物。
- ⑤ 世につれて飛行するもの。
- ⑥ 班のサカナの王様。
- ⑦ 多くの場合、料金が半額になっている。
- ⑧ 父と母です。
- ⑨ 背中一面にしている威嚇のいい人もいますな。
- ⑩ そつととする感じ。
- ⑪ 湖、川、湖、池などで楽しむもの。
- ⑫ 紳士靴にも——の高いのがありませぬ。
- ⑬ トランプのマークの一つ。
- ⑭ 花はあらかさき色、香水の原料になります。
- ⑮ タマゴを割ると出てくる黄色い部分。

- ◎ 下記の応募用紙、又は、ハガキに答えを書き下し記録集部まで。正解者の中から抽選で、10名様に記念品を差し上げます。
- ◎ 正解・当選発表は4月号で
- ◎ 締切は、3月15日(金)必着
- ◎ 宛先は、鋼路市川北町4-17 身体障害者福祉センター内 鋼路地方賢友会記録集部まで

氏名 _____

病院名 _____

答え							
	A	B	C	D	E	F	G

- 当選者
- △ 跡部 喜雄 (市)
 - △ 山田 八重 (市)
 - △ 木口 八重 (林)
 - △ 渡辺 由紀 (厚)
 - △ 高橋 中紀 (厚)
 - △ 田中 悦夫 (厚)
 - △ 佐田 耕二 (厚)
 - △ 永田 順次 (釧)
 - △ 成田 澤子 (滝川)
 - △ 八木 多数 (滝川)
- 応募者多数のため抽選しました

12月号のクロスワードクイズの答え【ルンルンキブン】でした。

【新患者】

高草木久七

桜井美恵子

木村 靖

釧路市

釧路市米町

田島 守

【死亡】

星 政一

釧路市

南 子(市)
平成3年2月6日

阿寒郡阿寒町

成田 竹治

大竹 三郎(市)

今井 康子

釧路市

坂根 義人(市)
平成2年12月29日

中標津町

館 圭子

木村 俊(市)
平成3年2月13日

青木 信子

釧路市

弟子屈町

菅原 健吉

吉崎 直文

別海町

釧路市

飯村 シツ子

杉沢 松男

烏取

釧路市

遠藤 キミ子

斜里町

昭和四十八年一月十三日 第三種郵便物認可
平成三年二月十日発行 毎月一回十日発行 一部百円
発行・北海道身体障害者団体定期刊行物協会 編集・釧路地方賢友会

H S K たんちよう